

現在の規定	改訂後	事由
<p><b>川崎医学会会則</b></p> <p><b>第1章 総則</b></p> <p><b>第1条</b> 本会は、川崎医学会と称する。</p> <p><b>第2条</b> 本会の事務局を川崎医科大学内におく。</p> <p><b>第2章 目的および事業</b></p> <p><b>第3条</b> 本会は、医学の研究を奨励し、会員相互の学識を高め、医学の進歩に貢献することを目的とする。</p> <p><b>第4条</b> 本会は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 機関誌の発行</li> <li>(2) 学術講演会の開催</li> <li>(3) 川崎医科大学学術集會を共催</li> <li>(4) 川崎医学会賞の授与</li> <li>(5) 会員総会、評議員会を開催</li> <li>(6) その他必要な事業</li> </ol> <p><b>第3章 会員</b></p> <p><b>第5条</b> 本会の会員は、正会員、名誉会員および賛助会員に区分する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>2 正会員は、次に掲げる者とする。 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 川崎医科大学および附属病院、附属川崎病院の教員、レジデント、研修医</li> <li>(2) 川崎医科大学大学院生</li> <li>(3) 川崎医療福祉大学、川崎医療短期大学および川崎リハビリテーション学院の教員もしくは医師で、本会に入会を希望する者</li> <li>(4) その他、会員の推薦により評議員会で入会を認められた者</li> </ol> </li> <li>3 名誉会員は、功勞のあつた会員とする。また名誉会員は、役員には就かないこととする。</li> <li>4 賛助会員は、本学会の目的および事業に賛同する学協会・企業・団体とし、運営委員会による審査、評議員会・総会による承認を経て、賛助会員となる。</li> </ol>		<p>名誉会員は、昨年度より決められた。</p> <p>会則に名誉会員制定年度を記して、本年度から開始する。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>WEB上に氏名を記載していく。</p>

<p><b>第4章 役員</b></p> <p><b>第6条</b> 本会に次の役員をおく。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 会長 1名 川崎医科大学学長を推す。</li> <li>(2) 副会長 若干名 川崎医科大学副学長を推す。</li> <li>(3) 運営委員長 若干名 川崎医科大学医学会担当教員を推す。</li> <li>(4) 評議員 若干名 総会で選出する。</li> <li>(5) 運営委員 若干名 評議員の中から互選する。</li> <li>(6) 編集委員長 1名 運営委員長が指名する。</li> <li>(7) 編集委員 若干名 編集委員長が委嘱する。</li> <li>(8) 監事 2名 会長が委嘱する。</li> </ol> <p><b>第7条</b> 会長と副会長の任期は、川崎医科大学学長および副学長の任期と同じとする。評議員および監事の任期は、2年とし、再任を妨げない。</p> <p><b>第8条</b> 役員は、次の事務を分掌する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 会長は、本会を代表し、かつ、本会会務を総括する。</li> <li>(2) 副会長は、会長を補佐し、かつ、会長に事故あるときはその職務を代行する。</li> <li>(3) 運営委員長は、本会の業務の実践について、企画運営を行う。</li> <li>(4) 運営委員は、庶務、会計、講演会など本会の会務を分担する。</li> <li>(5) 評議員は、本会の会務について審議する。</li> <li>(6) 機関誌編集委員長ならびに編集委員は、機関誌の編集・発行に関する業務を行う。</li> <li>(7) 監事は、本会の業務の執行状況および会計について監査する。</li> </ol> <p><b>第5章 会議</b></p> <p><b>第9条</b> 会員総会は、年1回会長が招集し、業務報告、会計決算、予算案、役員の出選などを審議する。臨時総会は、会長が必要と認めるときに開催する。</p> <p>2 会員総会は、共催する川崎医科大学学術集會時に実施する。</p> <p><b>第10条</b> 評議員会は、会長、副会長および評議員で構成し、会員総会の前に会長が招集する。また、臨時評議員会は、会長が必要と認めるときに開催する。</p> <p>2 評議員会は、共催する川崎医科大学学術集會時に実施する。</p> <p><b>第11条</b> 運営委員会は、会長、副会長および運営委員で構成し、必要に応じて会長が招集する。</p> <p><b>第12条</b> 総会の議長は、総会での互選により決める。評議員会および運営委員会の議長は運営委員長がたる。</p> <p>2 会議の議決は、出席者の過半数をもって決し、賛否同数のときは議長がこれを決める。但し、総会において会則の改訂、予算、決算などの重要な事項に関しては、出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。</p>	<p>評議員について</p> <p>「若干名」との規定ではあるが、教授職の先生には、全員評議員に入っていた(特に新任時点で、教授会・管理者会後に就任講演もしていただくようになっていたので)、川崎医学会の活性化にご尽力いただくようにしたい(監事を除く)。</p> <p>なお、現在評議員の先生方(運営委員として、運営にご協力いただいている先生方など)については、留任としていく。</p>	<p>監事は、本会の業務の執行状況および会計について監査する。また監事は本会の他の役職には就けない。</p>
--	--	--

#### 第6章 会計

**第13条** 本会の経費は、年会費、寄付金およびその他の収入をもってこれにあてる。本会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

2 年会費を2年以上滞納した会員は、脱会したものとみなす。

**第14条** 正会員の年会費は、8,000円とする。

2 賛助会員は、年会費 50,000円とする。

3 名誉会員は、年会費を免除する。

4 納入された会費は、返却しない。

5 毎年8月(学術集会開催)以降に入会(川崎医大に就職)した会員は当該年度の会費を免除する。

#### 第7章 機関誌

**第15条** 本会は、機関誌として川崎医学会誌、Kawasaki Medical Journal および川崎医学会誌一般教養篇を発行する。

2 機関誌編集委員会は、春季ならびに秋季に編集委員会を開催する。

3 投稿論文に関してはピアレビュー制度をもって査読を行い、採否を決定する。

4 教養篇については、投稿希望者による概要の発表会をもって、採否を決定する。

5 編集委員会にて、川崎医学会論文賞候補を決定し、運営委員会に答申する。

#### 第8章 学術講演会

**第16条** 本会は、会員の学術研究の向上、相互研修の目的で、学術講演会を開催する。

2 講演会運営の詳細あるいは経費などについては、別に定める。

3 講演会担当運営委員が、その企画運営の実践にあたる。

#### 第9章 川崎医科大学学術集会の共催

**第17条** 本会は、川崎医科大学学術集会を共催し、その活性化に寄与する。

2 学術集会時に、評議員会、会員総会を開催する。

3 学術集会時に、川崎医学会賞受賞者の講演を実施する。

4 その他、学術集会の円滑な運営に協力する。

#### 第10章 川崎医学会賞の授与

**第18条** 本会に川崎医学会賞を設ける。

2 医学会賞には奨励賞と論文賞を設け、規定の詳細は別に定める。

3 奨励賞は、自他薦による公募を行い、川崎医科大学研究委員会に候補者の選定を委嘱する。また論文賞は、本会機関誌の掲載論文を対象として、機関誌編集委員会が対象論文候補を選定する。両会の上申を受け、川崎医学会運営委員会にて、決定する。

4 川崎医科大学学術集会において授賞式を執行し、受賞講演を実施する。

#### 第11章 事務

**第19条** 本会の事務は、川崎医科大学事務部中央教員秘書室で行う。

(附 則)

1 この会則は、昭和50年3月12日から施行する。

昭和51年12月 8日改訂

昭和52年 7月13日改訂

昭和54年 5月23日改訂

昭和58年 6月21日改訂

昭和59年 6月20日改訂

昭和60年 6月26日改訂

昭和62年 6月10日改訂

平成 3年 6月12日改訂

平成 6年 11月30日改訂

平成21年 7月29日改訂

平成25年 8月 3日改訂

# 平成25年度川崎医学会役員名簿

**会長** 福永仁夫

**副会長** 砂田芳秀 柏原直樹

**運営委員会**

運営委員長 大槻剛巳  
 機関誌担当 尾内一信 西村泰光  
 講演会担当 中村雅史 瀧川奈義夫 山内 明  
 会計担当 原田 保 佐々木 環  
 庶務担当 植村貞繁 橋本 謙

**監事(会計監査)** 青木省三 五十嵐英哉

**評議員**

学内(37名)

伊東克能 石原克彦 植村貞繁 宇野昌明 尾内一信 大熊誠太郎 大槻剛巳 岡三喜男 勝山博信  
 河本博文 栗林 太 佐々木環 杉原 尚 園尾博司 瀧川奈義夫 種本和雄 椿原彰夫 寺田喜平  
 通山 薫 富田正文 中村雅史 西村泰光 西松伸一郎 橋本 謙 濱崎周次 原田 保 日野啓輔  
 平塚純一 藤本 亘 堀尾武史 益田芳樹 宮本 修 宗 友厚 虫明 基 山内 明 山辻知樹  
 吉田 清

学外(8名)

角田 司 石井鐘二 伊勢真樹 今城吉成 梶谷 喬 佐々木和信 田淵昭雄 名木田恵理子

**機関誌編集委員会**

編集委員長 大槻剛巳  
 編集副委員長 宗 友厚  
 庶務担当 尾内一信 西村泰光  
 編集委員(7名) 伊東克能 種本和雄 通山 薫 日野啓輔 平塚純一  
 宇野昌明 栗林 太 寺田喜平 宮本 修 堀尾武史  
 益田芳樹(教養篇担当) 虫明 基(教養篇担当)

# 平成26年度川崎医学会役員名簿(案)

**会長** 福永仁夫

**副会長** 砂田芳秀 柏原直樹

**運営委員会**

運営委員長: 大槻剛巳 機関誌担当: 尾内一信, 西村泰光  
 講演会担当: 中村雅史, 瀧川奈義夫, 山内 明 会計担当: 原田 保, 佐々木 環 庶務担当: 植村貞繁, 橋本 謙

**監事(会計監査)** 青木省三, 五十嵐英哉

**評議員**

学内(83名)

秋定 健 阿部信寛 伊東克能 石原克彦 石原武士 稲川喜一 植村貞繁 宇野昌明 尾内一信 大熊誠太郎 大槻剛巳 岡三喜男 沖本二郎  
 荻野隆光 小野成紀 加来浩平 柏原直樹 片山 浩 勝山博信 金藤秀明 河本博文 川本 豊 岸 文雄 桐生純一 栗林 太 紅林淳一  
 齋藤峰輝 佐々木環 定平吉都 椎野泰和 塩田 充 下座浩一郎 杉原 尚 砂田芳秀 曾根照喜 園尾博司 高尾俊弘 瀧川奈義夫 種本和雄  
 椿原彰夫 寺田喜平 樋田一徳 通山 薫 猶本良夫 永井 敦 中田昌男 中田雅彦 中塚秀輝 中野貴司 中村隆文 中村雅史 西村泰光  
 西松伸一郎 濃野 勉 橋本 謙 長谷川徹 長谷部聡 畠 二郎 花山耕三 濱崎周次 春間 賢 原田 保 日野啓輔 平井敏弘 平塚純一  
 藤田喜久 藤本 亘 堀尾武史 益田芳樹 三木淳司 三谷 茂 三村秀文 宮本 修 宗 友厚 虫明 基 毛利 聡 守田吉孝 森谷卓也  
 山内 明 山口佳之 山田了士 山辻知樹 和田秀穂

学外(5名)

角田 司 伊勢真樹 佐々木和信 田淵昭雄 名木田恵理子

**機関誌編集委員会**

編集委員長 大槻剛巳  
 編集副委員長 宗 友厚  
 庶務担当 尾内一信 西村泰光  
 編集委員(7名) 伊東克能 種本和雄 通山 薫 日野啓輔 平塚純一 宇野昌明 栗林 太 寺田喜平  
 宮本 修 堀尾武史 益田芳樹(教養篇担当) 虫明 基(教養篇担当)

## 川崎医学会賞について

**研究奨励賞**：大学・研究委員会より

**城所 研吾 先生**

対象論文： Maintenance of endothelial guanosine triphosphate cyclohydrolase I ameliorates diabetic nephropathy.  
Journal of the American Society of Nephrology 24 : 1139-1150, 2013

**医学会誌論文賞**：医学会・編集委員会より

**鎌尾 浩行 先生**

対象論文： Generation of retinal pigment epithelium from human induced pluripotent stem cells showed polarized secretion of VEGF and PEDF  
Kawasaki Medical Journal 39 : 155-162, 2013

**山下 哲正 先生**

対象論文： エストロゲン受容体陽性乳癌細胞における抗エストロゲン薬とmTOR阻害薬エベロリムスの細胞増殖及び癌幹細胞制御に対する効果  
川崎医学会誌 39 : 65-79, 2013

## 平成25年刊行状況

巻・号	39-1		39-2 (学術集会抄録集)		39-3		39-4	
	和文	英文	和文	英文	和文	英文	和文	英文
当該最終論文受理日	H24.12.25				H25.3.18		H25.8.30	
納品日	H25.5.30		H25.7.15		H25.9.26		H25.12.19	
論文編数	和文	英文	和文	英文	和文	英文	和文	英文
総説	0	0			0	0	0	0
原著	2	3			1	3	2	1
症例報告	1	1			2	0	2	0
その他	0	0			1※	0	1※※	0
計	7				7		6	

※ 最終講義 1篇  
※※ 最終講義 1篇

## 平成26年刊行状況

平成26年7月17日現在

巻・号	KMJ 40-1	川医誌 40-1	KMJ 40-2		川医誌 40-2	
当該最終論文受理日	H25.12.24	H26.1.9	受理済 原稿	査読中	受理済 原稿	査読中
納品日	H26.6.25	H26.6.25	H26.12月末予定		H26.12月末予定	
論文編数	英文	和文	英文		和文	
総説	0	0	1	0	0	0
原著	5	3	2	0	1	0
症例報告	0	3	1	0	5	3
その他	0	2*	0	0	0	0
計	5	8	4		9	
進行状況	納品済み	納品済み	投稿待ち		投稿待ち	

※ 最終講義 1篇  
Morning Case Conference 1篇

## 川崎医学会講演会(平成25年度)

**開催数 合計32回**  
(第255回～第286回〔第274回中止〕  
受賞講演会含む)

内訳 学外講師 26回  
学内講師 6回 (川崎医学会受賞講演会1回  
教授就任講演会 5回)

参考：平成 24年度 26回  
23年度 28回  
22年度 25回  
21年度 14回  
20年度 16回

## 川崎医学会講演会(平成26年度)

### 開催および予定数

**合計17回** 7/17現在(第287回～第302回  
受賞講演会含む)

内訳	学外講師	11回	
	学内講師	6回	(川崎医学会講演会 1回 教授就任講演会 5回)